

名古屋モーツァルト協会

会の目的と活動内容、および沿革

- 目的 1.モーツァルトを中心に会員相互の親睦をはかり、音楽に関する情報交換と相互啓発につとめる
2.広く音楽家や愛好家との交流を図り、地域の音楽文化向上に寄与する

- 活動 1.例会; (会員による音楽を交えた任意のテーマによる発表(トーク))
年6回程度、休日の午後開催、主として今池ガスビルにて開催
2.主催演奏会;(年2回程度、会場は主として電気文化会館ザ・コンサートホール、有料)
3.講演会; (7月の他随時)、納涼パーティー(7月)、総会と忘年会(12月)
4.機関誌; 「名古屋モーツァルト協会通信」の発行(年4回)
5.懇親旅行; 日帰りバスツアーなど(年1回程度)
6.その他; モーツァルトや当会の記念の年に行う記念行事、有志による音楽旅行など

会員番号 入会に際し、入会金(10,000円)及び年会費(8,000円)を納入後、希望するケッヘル番号(他会員との重複は避ける)を取得する

- 沿革 1970年7月 名古屋モーツァルト協会発足 初代会長 天形博茂 会員数 25名
1972年9月 天形会長辞任に伴い 世話役 鹿嶋隆男
1975年 第2代会長 久野真一 就任
1979年2月 第1回主催コンサートを開催、2024年春迄に合計112回開催
1987年2月 第3代会長 加藤太郎 就任
1991年9月 記念文集第1号(モーツァルト没後200年記念)「レ・プティリアン」発刊
1991年10月 記念行事 モーツァルト宗教音楽鑑賞会を明治村聖ザビエル天主堂にて開催
(講演 都築顧問)
1997年1月 第4代会長 吉川昌夫 就任
1998年6月 機関誌「名古屋モーツァルト協会通信」発刊(季刊)、2024年4月に104号
1998年7月 講演と納涼パーティー開始、以後毎年7月に開催
1999年6月 第1回懇親一泊旅行開催 以後2023年まで21回開催(1泊又は日帰り)
2000年7月 協会発足30周年 記念講演 講師 磯山雅氏(国立音楽大学教授)
2000年12月 協会発足30周年 記念文集第2号「私のケッヘル番号」発刊
2006年7月 モーツァルト生誕250年記念講演 講師 田辺秀樹氏(一橋大学大学院教授)
2010年2月 協会発足40周年記念講演 講師 森泰彦氏(くらしき作陽大学准教授)
2010年5月 協会発足40周年記念トークコンサート「モーツァルティアード」開催
出演 高橋直史氏(エルツゲビルゲ歌劇場音楽総監督及び同交響楽団首席指揮者)、高橋知子氏(以上ピアノ)、マドレーヌ・フォークト氏(ソプラノ)
2013年12月 第5代会長 水谷康男 就任
2020年11月 協会発足50周年 コロナ禍で記念行事は開催出来なかったが、都築顧問による特別講演会「小林秀雄の詩と真実:『モーツァルト』を読む」開催